

◆藤沢市地籍支援システムRFI 質問への回答

4-7 現行業務に対する課題の解決提案項目	質問	回答
①システムから出力した紙帳票を現地にもっていき、調査結果を記入し、システムへ入力するといったムダが生じている。		
②現地調査の立会い時に必要な資料が不足する場合があります、庁舎を往復することがある。	<p>現地調査の立会い時に必要な資料をお教えてください。</p> <p>⇒帳票・図面等具体的な資料名／システムで管理をしているか／ドキュメント単体管理かどうかお教えてください。</p>	<p>道路境界確定図や旧公図、所有者の現住所や連絡先等の情報といった、システムから出力した資料記載の情報以外が載っている資料（ドキュメント単体で管理している資料）のことを指します。すべての資料を紙媒体で持ち歩くことが難しく、現状の課題としています。</p>
③土地所有者とのスケジュール調整・管理がうまくいかないことがある。	<p>スケジュール調整・管理がうまくいかないのは土地所有者との立ち合い日程の調整・管理という認識でよろしいでしょうか。また現行システムで対応ができない場面があればお教えてください。</p>	<p>ご認識の通りです。スケジュール管理は、現行システムではなくエクセル表にて管理しています。</p>
④測量結果をシステムに入力する作業に1日程度要しているため効率化したい。	<p>現行システムへの入力作業のどの場面で時間が掛かっているかお教えてください。</p> <p>⇒操作性が原因か、データに依存する内容かなど</p>	<p>入力の操作の仕方を熟知した職員が少なく、入力そのものにかかる時間やその修正等に時間を要している状況です。</p>
⑤所有者に対する図面の閲覧がアナログであり、閲覧を効率化したい。		
⑥神奈川県への報告の作成に関して業務負荷が高いため効率化したい。	<p>業務負荷の高くなっている県への報告は具体的に何を指すかお教えてください。</p> <p>⇒工程認証資料／県独自の様式の有無など</p>	<p>事業計画・進捗に係わる報告や国庫補助金に係わる報告を指します。</p>
⑦街区境界調査に関する帳票作成をシステムと連携して効率化したい。	<p>システムと連携して効率化したい街区境界調査の帳票名をお教えてください。</p>	<p>街区境界調査票、街区境界調査簿、工程検査成績表、工程管理の記録表です。</p>